

MINATOビジョン・タウンフォーラム
環境・リサイクルグループ（第4グループ）

会議録（第2回）

■開催日時・場所・出席者

日 時：令和7年9月5日（金）18時30分～20時30分

会 場：港区役所9階 913会議室

メンバーアイテム：10名（欠席者4名）

【内訳】対面参加9名、オンライン参加1名

事務局：企画課グループ担当2名、サポートメンバー1名

所管課長3名（環境課長、地球温暖化対策担当課長、みなとリサイクル清掃事務所長）

委託事業者3名（うちファシリテーター1名、グラフィックレコーダー1名）

傍聴者：0名

■次第

（開会）

1 事務局より連絡

・所管課長紹介

2 検討テーマに関する議論

・練習ラウンド①：過去15年の港区の変化

・練習ラウンド②：15年前の港区民へのメッセージ

・第1ラウンド：2040年の港区のうれしい姿・避けたい姿

・第2ラウンド：2040年から2025年の港区民へのメッセージ

3 事務局より連絡

（閉会）

■配付資料

資料1 第2回グループ会議進行資料

資料2 第3回グループ会議に向けて

■貸与資料

なし

■会議要旨

(開会)

リーダーが、第2回グループ会議開催の挨拶及び開会宣言を行った。

1 事務局より連絡

事務局が、所管課長（環境課長、地球温暖化対策担当課長、みなとリサイクル清掃事務所長）を紹介した。

2 検討テーマに関する議論

ファシリテーターが、グループワークの進め方、ねらいについて説明した。ラウンドごとに各自意見を付箋に書き出し、意見発表後、模造紙上で意見を分類分けした。

（1）練習ラウンド①：過去15年の港区の変化

（主な意見等）

【うれしい姿】

参加者：まちとしてはごみの仕分けができている。

参加者：タワーマンションが増えたことでまちづくりが進んでいる。

参加者：外国人が増え、飲食店が多国籍化してきた。

野良猫が減り、ペットが増えた。

参加者：エネルギー問題への関心度の高い人が増えた。

参加者：グリーンへの関心が増えた。

参加者：有栖川宮記念公園は昔から変わらず維持されている。イベントが実施されるなど、公園が活用されるようになった。

去勢済みの野良猫（TNR）が増えた。

衣類のリサイクルボックスが増えた。

参加者：水循環への関心度が高まった。

参加者：レンタサイクルが普及した。自転車道が整備されてきた。

【避けたい姿】

参加者：タワーマンションが増えて土が減った。

外国人が増え、マンションにおけるごみの仕分けを知らない方が増えた。

廃工場が増え、ネズミなどの害虫の発生源になっている。

参加者：建物の高さ制限緩和が進んでいる。

樹木の伐採が増えた。

ホームレス対策で公園やバス停のベンチに仕切りが設けられるなど、“管理”された環境が増えた。

参加者：ビルが増えて暑くなった。

オーバーツーリズムによる環境問題が増えた。

公園など外で遊べるスペースが減少した。

参加者：町会の活動が減少した。

参加者：二酸化炭素の排出量が増加した。

参加者：樹齢の長い樹木が減った。

街中のごみ箱が減った。

マンションの排熱により暑くなつた。

高齢化が進み、ごみの分別など、以前は出来ていたことが体力的に出来なくなつてしまつた人が増えた。

介護施設が増えた半面、事業系ごみの分別が難しくなつた。

参加者：古川が臭くなつた。

参加者：緑が減少した。気温が高くなつた。

参加者：緑の減少が激しい。

開発が増加し、タワーマンションが増え、空が見えなくなつた。

(2) 練習ラウンド②：15年前の港区民へのメッセージ

(主な意見等)

参加者：港区の財源が潤ってきたのは称賛に値する。

ボール遊び禁止など、公園における制限を増やさないでほしい。

住民同士の対話が減ってきてしまつた、なぜそうなつたかを考えてほしい。

参加者：批判する前になぜそうなるかを考えるようにしてほしい。

全体的なビジョンをもつて進めてほしい。

運河の水質は微生物がきれいにしてくれる面もあるのに、洗剤を流すことで微生物が減少し、環境の悪化につながつてゐる。行動につながりがあることを意識してもらいたい。

参加者：地元住民の声をもっと聴いてほしい。

都心にしては緑が豊富な点は良い。

参加者：行政・企業・区民の話し合いの場をもっと設けてほしい。

もっと早く、環境への意識醸成・行動変容を進めてほしい。

参加者：行政との接点が増えたことは良い。

パリ15区との連携により、海がきれいになり、お台場におけるクリーンキャンペーンの実施につながるなど、成果が出たと感じる。

街の環境が良く、ランナーが増えたのは良い。

参加者：都市計画に住民の意見を反映しているのは良い。

下水のコントロールを進め、悪臭対策を行い、東洋のベニスを目指してほしい。

参加者：小さい公園は減つたが、東京ミッドタウンなど、人々が集まる新たな形の公園ができたことは良い。

参加者：ヒートアイランド対策をもっと進めてほしい。

エネルギーを区内で創り出せるようにしてほしい。

参加者：温暖化を止める行動をしてほしい。

大量生産・大量消費を抑制してほしい。

(3) 第1ラウンド 2040年の港区のうれしい姿・避けたい姿

(主な意見等)

【うれしい姿】

参加者：ビルの窓すべてが太陽光パネルとなっている。都市全体が再生可能エネルギー由来の電力の使用率100%を達成している。

港区の区域面積半分が緑化されており、緑被率が23区内1位を達成している。自転車レーンに駐車車両がなく、安心して走ることができる環境が作られ、自転車の移動がより便利となっている。

参加者：最先端な都市であってほしい。産官学住の連携が進んでいる。

ランナーだけでなく、スイマーも増えている。

参加者：誰もが取り残されず、ごみの分別方法を理解することができる環境・システムが整備されている。

リユースが当たり前な社会、フードロスが削減されている社会。

ありがとうにはありがとうが返ってくる社会。

ただ樹木を増やすのではなく、どんな木を増やすと生物多様性につながるのか知ったうえで、ビジョンを持って取組が進められている。

参加者：運河や海岸がにぎわっている街。昔のようにウナギがいる環境に戻ってきてほしい。

区の公園で、外国の方も含めた住民が参加した清掃を実施するなど、コミュニティの強化とマナー喚起が進み、自分事化ができている。

コンポストが増えることで、生ごみが増え、土が増えている。

参加者：自転車道が仕切られて整備されている。

参加者：紙をなくし、ペーパーレスが達成されている。

参加者：家庭菜園をする住民が増え、自給自足が進み、ごみも減っている。

クーリングシェルターを活用し、ご高齢の方が公共施設に集まることができる環境が促進され、コミュニティとしても活用されている。

参加者：ペロブスカイトが活用されるなど、創エネの先端都市となっている。EVや水素ステーションが充実している。

ペットを飼うことへの相互理解が進んでいる。

環境に興味を持ち、環境を変えるために行動をする人がマジョリティとなっている。

外来種が減り、在来種が守られている。蜂が生息しやすく、養蜂が盛んになっている。

参加者：多くの企業、意識の高い住民、やる気のある行政がリスペクトしてフラットに話し合っている環境がある。港区が模範となりリードしていきたい。

参加者：港区が環境都市として、日本の最先端となっている。環境先進都市として視察先にもなれる街を目指したい。

【避けたい姿】

参加者：星が見えない街となっている。

温暖化が進み海面が上昇し、運河などが水没している。四季が無くなっている。

参加者：排気ガスが増え、薄暗くなっている。

参加者：汚い裏路地が増えている。なぜ裏路地が汚くなるのか、そのバックグラウンドを知り理解し、相互理解を進める必要がある。

人工物が増え、木も土も水も少なっている。

参加者：クリーニングシェルターが活用されるのはよいが、電気代が高騰しすぎることで家にいることができない、といった状況は避けたい。

参加者：温暖化が進み、日中、人が歩いていない。

参加者：環境汚染を引き継ぎながら、大地震などの災害が発生してしまう状況。

参加者：環境への意識が低下している。

（4）第2ラウンド 2040年から2025年の港区民へのメッセージ

（主な意見等）

参加者：東京、日本を代表する街として、引き続き社会をリードしてほしい。

参加者：民間と行政がコミュニケーションをとる機会が増えることで、環境への意識も高まるので、対話の機会を増やしてほしい。

参加者：区民全体の環境への関心を高める活動をしてほしい。

参加者：対話の機会から派生し、環境問題を真摯に受け止め、行動する方が増えてほしい。

セカンドハンドリングのように、不要なものを必要な方に譲り合えるようなりサイクルの仕組みがほしい。

参加者：学校単位、企業単位など、多様な立場や年齢から環境問題を考える機会が設けられていてほしい。

参加者：再エネ先進都市の実現に向けて、できることにどんどん取り組んでほしい。

高齢化社会が進む中で、シニアの意識改革が進んでいてほしい。

自転車を利用する方が利用しやすいような環境づくりを進めてほしい。

参加者：エネルギーの新技術への投資をしてほしい。

エネルギーの安全保障を考えてほしい。

いろいろなりサイクルの取組へ挑戦してほしい。

星が見える空を目指し、EVや水素ステーションが充実し、大気がきれいになっていてほしい。

参加者：ごみ袋の有料化により、ごみの削減や分別への意識が高まってほしい。

ごみの分別を細かくすることで意識を高めてほしい。

港区としてどうありたいか、タウンフォーラムを通じて明確にビジョンを打ち出してほしい。

自転車が走りやすいと、高齢者や車いす、ベビーカーにも優しい街になるので進めてほしい。

参加者：緑被率23区内1位を目指して、緑化を促進してほしい。

3 事務局より連絡

第3回グループ会議の検討内容について説明を行い、次回会議及び報告会の日程を確認した。

(閉会)

リーダーが閉会を告げ、終了。

以上